

JOMOステーションにおける新型POSシステムの導入について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、本年4月以降、JOMOステーションに新型POS(注1)システム(以下「新POS」)を順次導入してまいります。
(注1) POS
販売時点情報管理。point of sales の略称。
2. 現行のPOSシステムは、2000年11月の導入開始から既に7年以上が経過しております。こうした中、非接触型ICカードや携帯電話による決済をはじめ、時代に即した機能に対応するため、新POSを導入することとしました。
3. 新POSの主な特長は次のとおりです。
 - (1) 操作性の向上
タッチセンサー付高輝度カラー液晶パネルを採用し、操作をわかりやすく簡単にしました。
 - (2) 決済手段多様化に対応
QUICPay(注2)に対応し、非接触型ICカードや携帯電話による決済が可能です。
(注2) QUICPay
非接触型決済方式の一つ。
 - (3) 販売促進機能の強化
クーポン券の発行やゲーム(スロット機能)による割引設定等が可能です。
 - (4) ブロードバンド対応
ブロードバンドネットワークを介して、リアルタイムにデータ処理を行えるとともに、動画やアプリケーションソフトの追加・変更が容易にできます。
4. なお、新POSについては、出光興産株式会社(本社:東京都千代田区丸の内三丁目、社長:天坊昭彦)とハード面(本体、周辺機器等)の共通化を図ることで、共同購買によるコスト低減を図っております。(2006年9月25日発表)

以上



【新型POSシステム】